



四月七日、八日の両日
恒例の「桜まつり」が
向日神社で開催されます。

桜まつり

4月7日(土) 8日(日)
AM10:45~ AM10:30~

向日神社境内

- 野点
- 琴演奏
- 生花展
- 市民演芸

※7日・8日両日も飲食物の模擬店が出店します。
※7日午後6時頃からかがり火が点火されます。
※駐車場はありませんので、自動車、自転車での
ご来場はご遠慮ください。

市内のお花見スポット



タコ公園 競輪場の北東にあるタコ公園には、名前のとおり子どもたちに人気の遊具、タコの形をした滑り台がある。子どもたちが遊ぶ横で、レジャーマットをひろげた家族連れでにぎわう公園。トイレ有り

大極殿公園 阪急西向日駅の北西にあるこの長岡宮大極殿跡は、国の史跡に指定されている。公園は、道路を隔てて南北にあり、南側は大極殿、北側は小安殿として整備され、芝生に寝転んで花見ができる。



平成十三年度予算スタート

安心・安全の健康都市へ

まちづくりを進めていく基本となる平成十三年度予算が
まとまりました。
向日市総合計画の五つ柱である「生きがいを持って心
豊かに暮らせるまちづくり」「健康で笑顔にあふれたまち
づくり」「にぎわいと活力にあふれたまちづくり」「快適
な環境とやすらぎのあるまちづくり」「暮らしに安全・安
心にあふれるまちづくり」についてお知らせします。
(一般会計の主な施策・事業は4・5面に掲載)

1 生きがいを持って心豊かに暮らせるまちづくり

子供からお年寄りまで、明るい笑い声と元気な歓声が聞こえ、市民一人ひとりが生きがいを持って、心豊かに暮らせる健全なまちを築いていきます。また、本市の貴重な歴史や文化を活用し、市民が郷土に愛着や誇りが持てる個性豊かなまちを創造していきます。

新たな生涯学習基本計画を策定するとともに、いじめ問題等への対処など青少年の健全育成に努めます。教育環境の向上を図り、特に情報化教育を推進するため、全中学校の教育用コンピュータを一新します。文化関係団体の相互の連絡調整を図る協議会を発足させ、市民による文化の振興と交流活動を支援します。

2 健康で笑顔にあふれたまちづくり

子供からお年寄りまで、市民一人ひとりが、主体的に自己の健康づくりを行い、生涯を通じて、健康で生きがいを持ち、安心して暮らせるまち、ゆとりと豊かさを実感できる「市民みんなの笑顔が輝く健康都市」の実現を期します。

新たに健康づくりサポーターの養成をはじめ、健康都市づくり市民会議への活動支援、健康だよりの発行など健康教育の充実を図ります。また、保護者の急病や短期間勤務等に対応する一時的保育事業を新たに開始するのをはじめ、保健センターに子育てを総合的に支援する拠点施設として、(仮称)「子育てセンター」を設置します。

3 にぎわいと活力にあふれたまちづくり

本市の産業活動を活性化させ、個性的で魅力があり、活気溢れるまちを築いていきます。

21世紀型地域農場づくりと市民健康農園の開設など、市民のふれあい・体験型農業を推進します。市の観光資源を生かし、地元産業の活性化を促すため、向日市観光協会の設立準備を行うとともに、市民が竹に親しみながら憩える西ノ岡策道「竹の径」を引き続き整備します。道路のバリアフリー化など、人にやさしい安心・安全な道路整備を進めます。

4 快適な環境とやすらぎのあるまちづくり

環境への負荷の少ない循環型社会システムを構築するため、地球環境問題に対する市民・企業等の意識の向上に努めるとともに、環境施策を積極的に進め、緑とつながりのある健康なまちを築いていきます。

環境保全目標を数値化する調査を行い、環境基本計画を策定します。資源の再利用に資するため、本年4月から、家電リサイクル法の円滑な実施を図るとともに、その他プラスチックの分別一斉収集に取り組みます。

5 暮らしに安全・安心のあふれるまちづくり

安全、安心への関心の高まりの中で、市民の命と財産を守り、災害に強い安心のまちを築いていきます。雨水幹線築造工事を行い、浸水対策を推進します。

乙訓2市1町で構成する乙訓消防組合の発足により、消防力の初動体制の強化と業務の効率化を図ります。駅周辺の放置自転車対策の強化など、交通安全対策に取り組みます。

予算に関する詳しい資料は、市役所の情報公開コーナーにあります。